

# 野菜の収穫が始まりました！

野菜の栽培記録 第2号

5月に野菜の苗を植えてから1ヶ月以上が経ちました。年少組の子どもたちは、水やりだけではなく野菜の生長の小さな変化にも気付くようになり、愛着が湧いてきたようです！！



「水あげすぎ注意！」の看板

「水いっぱいだとお腹痛くなっちゃうんだって。」  
「ナスさん、苦しくならないように（少しづつ水を）  
あげようね♪」

そして、みんなの愛情たっぷりの水とお日様の光を浴び、野菜も生長し・・・



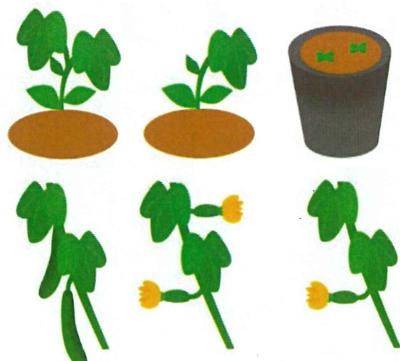
ピーマンやきゅうり、ナスが実り始めました！！ その中で子どもたちの気付きもありました。



野菜の資料を片手に友達となんだか相談中？？

「あれ、この花白いね。ピーマンだ！」  
「ナスの花は、紫色だよ。」  
「きゅうりの花の所に、きゅうりの赤ちゃんがいる。」

子どもたちはよく見ていますね 😊 大発見です！！



## いよいよ収穫

5月の中旬に立派な??お化けきゅうりが2本

6月に入り・・・

ナスとピーマンが無事に収穫できました😊



## いただきまーす！



色々な表情の子どもたち・・・



ちょっと苦いけど、  
おいしい！



水の味がする  
かも？



おかわりある?



シャキシャキする！



野菜好きの子もいれば、野菜嫌いの子、そして食わず嫌いの子と様々です。しかし、自分たちで育てた野菜は特別のようですね！！これを機会に野菜に興味を持ったり、野菜を食べるきっかけになったり・・・と！！もしかしたら、野菜好きの子が増えたら嬉しいですね♪



野菜を育てる中には、時にはアクシデントも！！

5月の中旬、台風のような風の強い日。



悲しいことにナスの苗が1本折れてしまいました。野菜を育てる中で自然の大切さも分かるようになってきましたが、逆に自然の凄さ（ここでは風の怖さ）を知った子どもたちです。この頃から、テレビのお天気コーナーに興味を示した子もいました。「明日、大雨だって。」「野菜を（安全な所に）お引越ししよう！」とみんなでプランターのお引越しをすることもありました。逞しい子どもたちです！